

★ 重点事項に関わる本年度努力事項と具体的取り組み（その1）

重点事項：学力の向上による進路保障		主担当	スケジュール	備考「冊子」		
<p>(年度努力事項) <b>授業力の向上</b></p>		具体的取り組み	1 教科内での連絡を密にし、授業シラバスを確立し、適切な教材の共有化を図る。	学年	随時	
<p>(目指す姿) 教員が自分の授業力を向上させるために日々研修に練磨することで、生徒が満足できる授業が展開され、それが学力面に好影響を及ぼす。</p>	<p>(現状) 教員が公開授業、研究授業等で研修を深め、授業改善することで授業力向上に努めている。</p>		2 新課程入試に向けて入試問題分析を行い、授業力の向上に努める。	進路	各種模擬試験	
		3 7月と12月に授業評価を実施し、問題点を明確にし、授業の改善を行う。	学力向上	随時実施	随時アンケート実施	
<p>(年度努力事項) <b>すべての生徒の学力の向上</b></p>		具体的取り組み	1 平成26年度教育課程を円滑に実施するために、バランスの良い時間割を作成する。	教務	4月実施（教務）	アンケート実施
<p>(目指す姿) 生徒が日々の授業に知的好奇心を燃やして主体的に参加し、学ぶことの楽しさを体感し、潜在的な力を向上させる。</p>	<p>(現状) 朝学習や補習、検定等によりすべての生徒の学力向上に努めている。</p>		2 生徒ひとり一人の進路実現をめざして、より適切な教育課程の編成を工夫する。	教務	1、2学期	
		3 朝学習の内容を精選し、基礎基本事項の定着を図り、補習や面談を通して、学力不振者へ丁寧な指導を行う。	学年・進路	放課後、土曜日、長期休業中実施		
			4 専門科目の着実な定着を図るために学科や学年に応じた指導を行うとともに、全商主催検定1級の取得率の向上に努める。	商国	通年	
<p>(年度努力事項) <b>進路実績の向上</b></p>		具体的取り組み	1 第一志望校決定に際し、主任面談を実施し、進路実現に向けての意欲を高める。	2 学年	2年1月以降	
<p>(目指す姿) 第一志望届により、早期に目標設定させる指導により、質の高い学習を継続させ、進学校として着実な実績を残す。</p>	<p>(現状) 第一志望届により生徒の進路意識を高め、主任面談、担任面談を通して、進路に向けて意欲を高めている。</p>		2 実力考査結果を各教科、個々の生徒について検討し、個人成績推移や学習記録を有効に利用した面談等を通じて、進路指導に生かす。	3 学年	模試終了後	
		3 学年別に進路研修会を持ち、生徒の学習状況や大学入試情報を共有し、生徒の進路実績向上に努める。	学年・進路	6月新課程入試対策、大学入試動向		

★ 重点事項に関わる本年度努力事項と具体的取り組み（その2）

重点事項：豊かな人間性を持った生徒の育成		主担当	スケジュール	備考「冊子」
(年度努力事項) <b>規律ある態度の育成</b>		生徒指導 学年 生徒指導 学年	毎日校門指導実施 部長会議を学期に2回 行事毎	
(目指す姿) 自己を律する精神を涵養し、個人と集団との関係を思慮し、相手のパーソナルを尊重できる生徒を育成する。	(現状) 生活3原則を徹底することで生徒の基本的な生活習慣を確立している。			
(年度努力事項) <b>ボランティア体験の実施</b>		生徒指導 総務	6月と12月にクリーンキャンペーン実施 随時実施	
(目指す姿) 進んで奉仕活動に従事することで、体験学習の大切さや喜びを学ぶ。そして、地域との連携を深め、信頼の置かれる生徒を育成する。	(現状) 学校周辺の奉仕活動や「高校生ふるさと貢献活動」に参加することで、生徒に体験学習の大切さを学ばせている。			
(年度努力事項) <b>人権教育の充実</b>		人権 国際理解 保健	・夏休みオーストラリア国際交流研修 ・その他の国際交流 ・テレビ会議 ・教育相談 (年間30回予定) ・職員対象の研修会 (「カウゼリングマインド」を予定)	
(目指す姿) 人間尊重の精神を涵養し、日常生活において人権を尊ぶ態度を育てる。自らを見つめ、よりよい生き方を追求できる人間を育成する。	(現状) 「生き方HR」について、3班構成で事前研修の場を持ち、学校全体で取り組む体制を作っている。			

★ 重点事項に関わる本年度努力事項と具体的取り組み（その3）

重点事項：地域に信頼される学校づくり		主担当	スケジュール	備考「冊子」
<p>(年度努力事項) <b>情報発信の手段と内容の充実</b></p>		<p>情報図書 総務・学年 学校評価 情報図書 科学総合</p>	<p>随時実施  随時更新  3月下旬に探究発表 会実施（次年度に「探 究論文集」刊行）</p>	
<p>(目指す姿) HP、学校公開等で最新の情報 を発信し、保護者・地域住民等 に情報を提供し、理解と参画を 得て連携協力を進める。</p>	<p>(現状) HPの充実により、保 護者や地域に対して 学校の情報を的確に 発信している。</p>			
<p>(年度努力事項) <b>教職員の意識の高揚</b></p>		<p>学校評価  人権  学年</p>	<p>7月と12月に実施  随時</p>	
<p>(目指す姿) 学校評価制度が明日からの小 野高校をよりよい方向へと進 ませる指針とし、教育活動の活 性化につなげる。</p>	<p>(現状) 年間2回実施の学校 評価により、課題を明 確にして、教職員が各 部署で改善に努めて いる。</p>			
<p>(年度努力事項) <b>地域との連携</b></p>		<p>インターンシップ  商国  科学総合</p>	<p>5月下旬～11月上旬 (実習は8月中)  通年（商国）  7～10月にかけて実施</p>	<p>インターンシップ 報 告書  冊子の作成  レポートの提 出</p>
<p>(目指す姿) 学校・家庭・地域が三位一体と なり、お互いが連携すること によって、質の高い組織体とな り、開かれた学校づくりに邁進 する。</p>	<p>(現状) インターンシップや 販売実習、インスパイ ア・ハイスクール事業 を通して地域と連携 を深め、開かれた学校 づくりに邁進する。</p>			